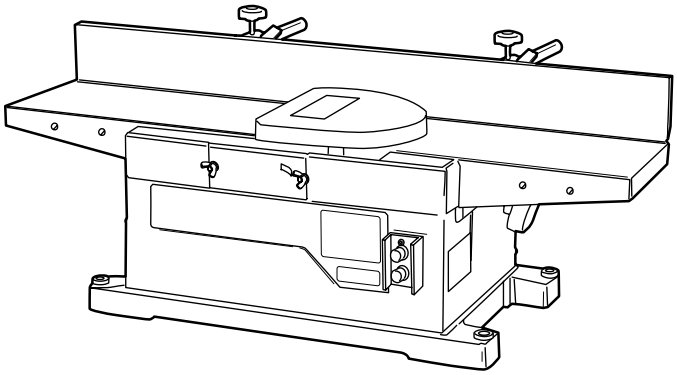
RYOBI

小型手押カンナ

HL-6A 取扱説明書



もくじ

■安全上のご注意 ……1～5
■各部の名称・仕様 …… 6
■付属品・用途 …… 6
■別販売品 …… 7
■ご使用前の準備 …… 7
■ご使用前の点検 …… 8～9
■操作方法 …… 10～13
■作業方法 …… 14～15
■別販売品について …… 16
■保守と点検 …… 17

二重絶縁

このたびは、リョービ 小型手押カンナをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

6987173

安全上のご注意

●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

●ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「⚠警告」・「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「⚠」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

●他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警 告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   - 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
   - 作業場は十分に明るくしてください。
   - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   - 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
   - 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
   - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

⚠警 告

6. 無理して使用しないでください。
   - 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
   - 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
   - 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
   - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
   - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
   - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
   - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
   - 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
   - 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
   - コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
   - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
   - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
   - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
   - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
   - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
   - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

⚠警 告

15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
    - 使用しない、または修理する場合。
    - 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
    - その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
    - 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
17. 不意な始動は避けてください。
    - 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
    - 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
    - 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
    - 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
    - 常識を働かせてください。
    - 疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
    - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
    - 可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
    - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
      スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
    - スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
    - 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
      そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
      ＜異常・故障例＞
      - 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
      - 電源コードに深いキズや変形がある。
      - コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
      - 焦げくさい臭いがする。
      - ビリビリと電気を感じる。

⚠警 告

・スイッチを入れても動かない。　　等
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
    - この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となるおそれがあるので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
    - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
    - 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。
    - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

小型手押カンナご使用に際して

先に電動工具として共通の警告･注意事項を述べましたが､小型手押カンナをご使用の際には､さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
    - 表示を超える電圧で使用すると､回転が異常に高速となり､けがの原因になります。
2. 安全カバーは固定したり、取外して使用しないでください。また円滑に動くことを確認してください。
    - けがの原因になります。
3. 使用中は、カンナ刃、回転部や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
    - けがの原因になります。
4. 切屑排出口には絶対に指などを入れないように注意してください。
    - カンナ刃が高速回転していますので、けがの原因となります。
5. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って､使用を中止し､お買い上げの販売店に点検･修理を依頼してください。
    - そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 材料が長い場合や重い場合には、補助ローラーなどを使用してください。
    - 材料、機械が不安定になり、けがの原因になります。
7. 小さい材料や薄板を加工するときは、付属品のプッシュブロックを使用してください。
    - 無理に小さい材料を手で加工すると、けがの原因になります。

⚠注 意

1. 本体はぐらぐらしない安定した場所に設置してご使用ください。
   ・不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. 刃物類（カンナ刃など）や付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。
   ・確実でないと、カンナ刃が破損したり外れたりし、けがの原因になります。
3. カンナ刃の取扱いには、手袋、ウエスなどで手を保護し、十分注意してください。
   ・不用意に扱うと、切り傷の原因になります。
4. カンナ刃の交換後や刃先調節後は、カンナ刃の固定ボルトを十分に締付けてください。
   ・ボルトがゆるむと、思わぬけがの原因になります。
5. 作業前に、カンナ刃を空転させ、機体の振動などの異常がないことを確認してください。
   ・異常があるままに使用しますと、けがの原因となります。
6. 作業中は、軍手など巻込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
   ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
7. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
   ・異物があるとカンナ刃を破損することがあり、けがの原因になります。
8. スイッチを切った後も、惰性で回転しているカンナ刃に注意してください。
   ・手などが触れると、けがの原因になります。
9. 回転させたまま放置しないでください。
   ・けがの原因になります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

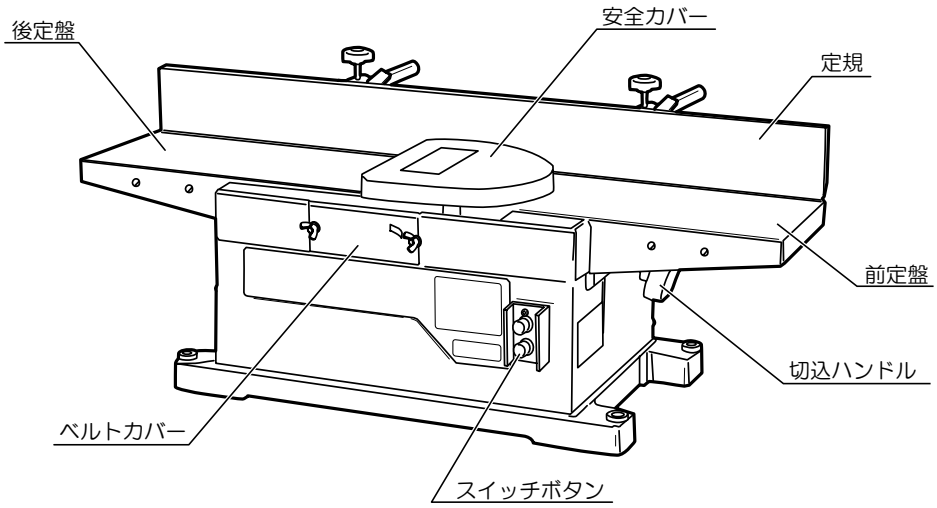
二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる２つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

各部の名称・仕様・付属品・用途

●各部の名称



●仕様

- 電源…… 単相・交流 100V 50/60Hz
- 定格電流…… 13 A
- 消費電力…… 1,200 W
- 無負荷回転数…… 16,000 min^{-1}
- 最大切削幅…… 155 mm
- 最大切込深さ…… 2.5 mm
- 機体寸法（長さ×幅×高さ）…… 710 × 302 × 260 mm
- 質量……13 kg
- 絶縁方法…… 二重絶縁

●付属品

- 刃先調節ゲージ…… 1
- ボックススパナ…… 1
- ⊕ドライバ №.2 …… 1
- プッシュブロック…… 1

●用途

- 木材の削り
  直角出し、平面出し（ソリ補正）

別販売品

●別販売品

・補助ローラー
・ホースアダプタ（∅ 38 用）
・アダプタＲ２

⚠
・別販売品は純正品をお買い求めください。
別販売品の詳細につきましては、総合カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
・別販売品は予告なく変更することがあります。

ご使用前の準備

●作業場に関して

・作業場は整頓をし、明るくしてご使用ください。

●漏電しゃ断器設置のおすすめ

・本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●据付け

・傾斜のない平坦な場所へ、安定した状態に据付けてください。

●延長コードについて

⚠警 告

・延長コードは損傷のないものを用意してください。

・電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードを使用してください。
右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

コードの太さ	最大の長さ
1.25mm^2	10m
2.0mm^2	20m

ご使用前の点検

⚠警 告
・ご使用前に次のことを確認してください。 ① ～ ⑤項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

① 電源を確かめます

・必ず銘板に表示してある電圧（100V）で使用してください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に高速となり、本体が破損するおそれがあります。

② スイッチが切れていることを確かめます

・スイッチが入っていることを知らずに、電源プラグを電源コンセントにさし込むと、不意に起動し、思わぬけがの原因になります。また、スイッチのボタンを押したときは、片方のボタンが上がることを確認してください。

③ カンナ刃の締付けを確かめます

・出荷の際は、すぐ使用できるように、カンナ刃を締付けてありますが、念のため確かめてください。詳しくは 12 ～ 13 ページ『カンナ刃の交換と刃先調節』の項を参照してください。

④ 安全カバーの確認

⚠警 告
安全カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。

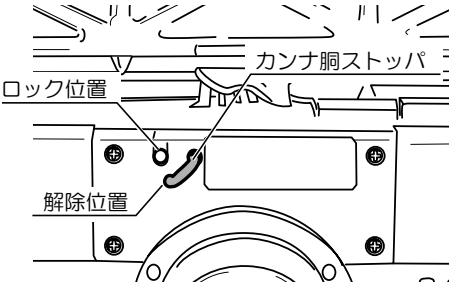
・安全カバーは、身体がカンナ刃に触れるのを防ぐものです。必ずカンナ刃を覆うように滑らかに動くことを確認してください。
万一安全カバーが滑らかに動かない場合は、決してそのままお使いにならないでください。この場合は、お買い上げの販売店に修理をご用命ください。

ご使用前の点検

⑤ カンナ胴ストッパを確かめます

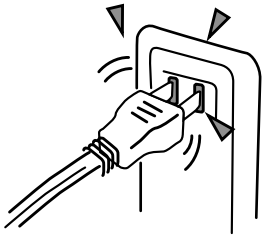
・カンナ胴ストッパが解除位置（右図）にあることを確認してください。

> ⚠ カンナ胴ストッパがロック状態でスイッチを入れるとモーターを焼損したり、カンナ胴ストッパおよびベルトを損傷します。



⑥ 電源コンセントを確かめます

・電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントががたついたり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。
そのままお使いになりますと、事故や故障の原因になります。



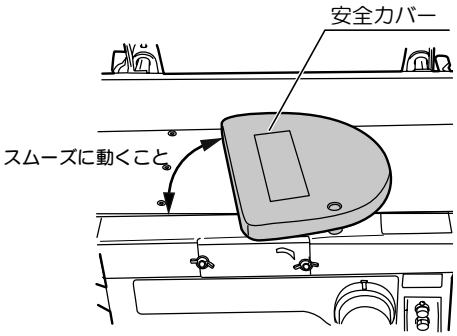
操作方法

●安全カバーについて

⚠ 警 告

・安全カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。

・安全カバーは事故防止のため、必ず機械に取付けた状態で使用してください。また、安全カバーは常にスムーズに作動するように保ち、変形したり、カンナ刃に接触しないようにして使用してください。
（労働安全衛生法により義務づけられています。）



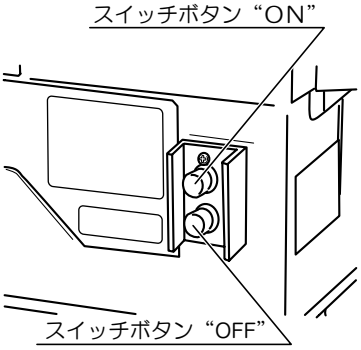
●スイッチの扱い方

⚠ 警 告

・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

・スイッチボタンの“ON”側を押すと入り、“OFF”側を押すと切れます。

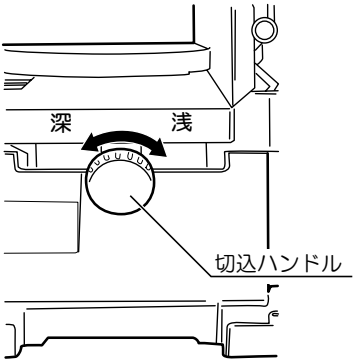
⚠ スイッチ操作時は、カンナ胴ストッパが解除位置にあることを確認してください。



操作方法

●切込深さの調節

・前定盤下側の切込ハンドルを回すことにより、切込深さは０～2.5mm の範囲で調節することができます。切込深さは定盤横の指示目盛で確認してください。



●定規の調節

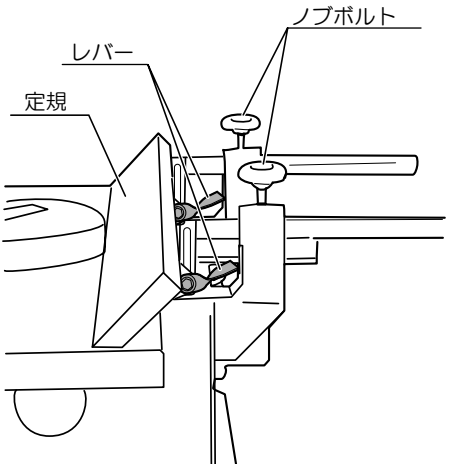
（傾斜調節）

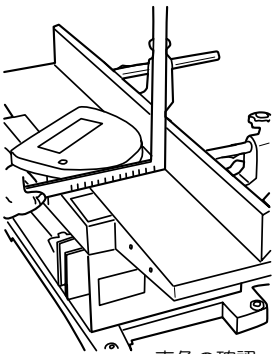
・２ヶ所のレバーをゆるめて、お望みの角度に定規を調節後、レバーを締付ます。

（位置調節）

・２ヶ所のノブボルトをゆるめて、材料の幅に合わせて定規を移動後、ノブボルトを締付けます。

・出荷時、定規は倒した状態で梱包しております。ご使用前に必要な角度に調節してください。





直角の確認

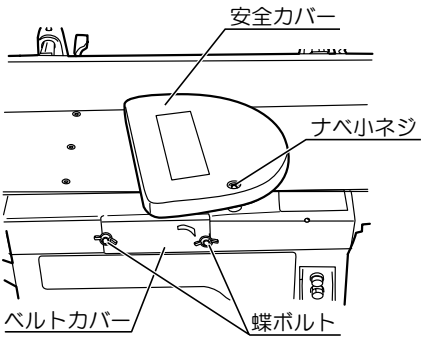
●カンナ刃の交換と刃先調節

⚠警 告
・カンナ刃の交換・調節の時は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
⚠注 意
・カンナ刃の取扱いには、手袋、ウエスなどで手を保護し、十分注意してください。不用意に扱うと、切り傷の原因になります。 ・カンナ刃の交換後や刃先調節後は、カンナ刃の固定ボルトを十分に締付けてください。ボルトがゆるむと、思わぬけがの原因になります。

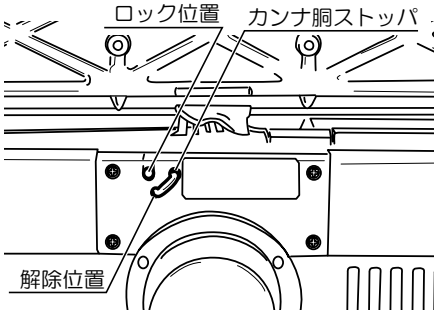
（カンナ刃の取外し）

① 安全カバー上部のナベ小ネジをゆるめ、安全カバーを上方に外します。
（市販の⊕ドライバ№.３を使用してください。）

② ２本の蝶ボルトを外し、ベルトカバーを取外します。



③ ベルトを手でゆっくり回し、カンナ胴ストッパでカンナ胴を、カッタ固定ボルトを真上にしてロックします。

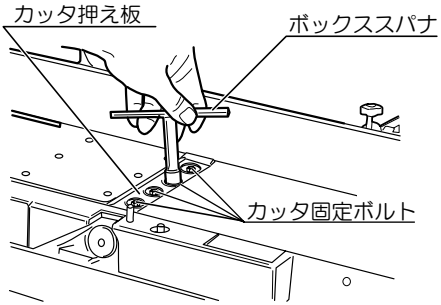


操作方法

④ 付属品のボックススパナで、カッタ固定ボルトを外し、カッタ押え板・カンナ刃を取外します。

⑤ 反対側のカンナ刃も同じ要領で取外します。

• カンナ刃の取付けは、取外しと逆の手順で行なってください。



（カッタ刃先調節）

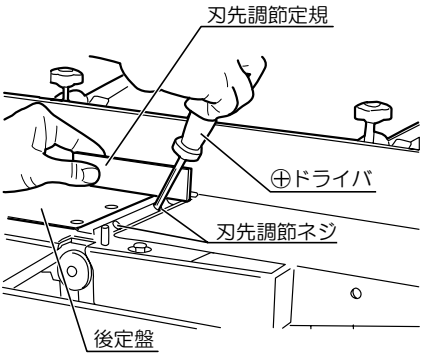
① カッタ固定ボルトをゆるめた状態でカンナ刃の刃先を上向き位置で、カンナ胴ストッパにより、カンナ胴をロックします。

② 刃先調節定規を後定盤よりカンナ刃の刃先に当てがい、付属品の⊕ドライバ№.２で刃先調節ネジを回して、刃先高さが後定盤と同じになるように調節します。
（カンナ刃の両端で確認してください。）

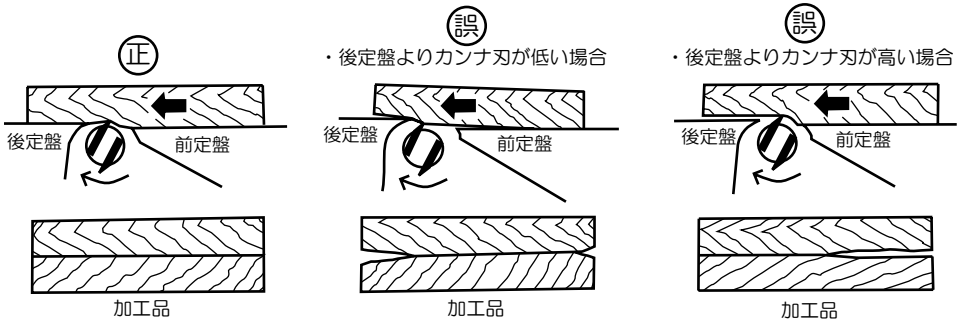
③ 刃先調節が終わりましたら、カンナ胴ストッパをセットし直し、カッタ固定ボルトをしっかり締付けます。

④ 反対側のカンナ刃も同じ要領で刃先調節をします。

⑤ カンナ胴ストッパを解除し、安全カバー、ベルトカバーを取付けます。



●刃先高さと後定盤の関係



※加工品は２つの木を削り合わせたものです。

作業方法

●材料の切削方法

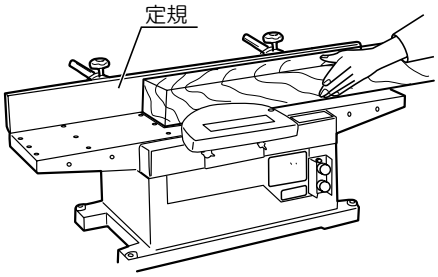
⚠警 告

- 安全カバーは固定したり、取外して使用しないでください。また円滑に動くことを確認してください。けがの原因になります。
- 使用中は、カンナ刃、回転部や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- 小さい材料や薄板を加工するときは、付属品のプッシュブロックを使用してください。無理に小さい材料を手で加工すると、けがの原因になります。
- 材料を送るときは、定盤面に指や身体を接触させないでください。けがの原因になります。

⚠注 意

- 作業中は、軍手など巻込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
- 材料に釘などの異物がないことを確認してください。異物があるとカンナ刃を破損することがあり、けがの原因になります。
- 切削作業の途中で、材料を後退させないでください。刃先ではねかえされることがあり、けがの原因になります。

- 材料を前定盤に載せた後、スイッチを入れます。
- 材料を両手（左手を前方、右手が後方になるよう）で保持し、前方へゆっくり押し進めて削り始めます。
  材料が後定盤にかかった後は、後定盤側を押付けて切削してください。



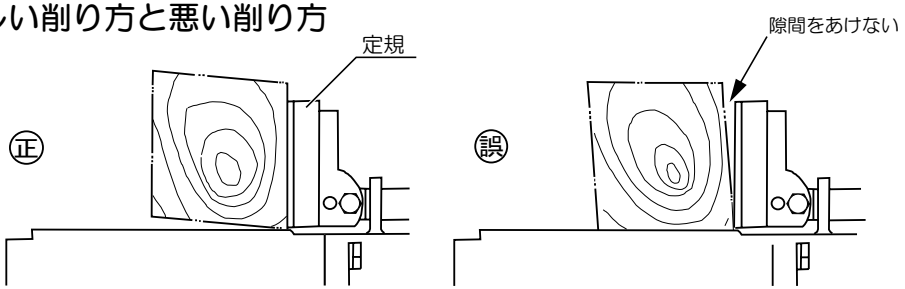
（むら取り作業）
- 材料を前定盤に軽く押付けて切削してください。

（直角出し作業）
- 材料の基準面を定規に押付けて切削してください。

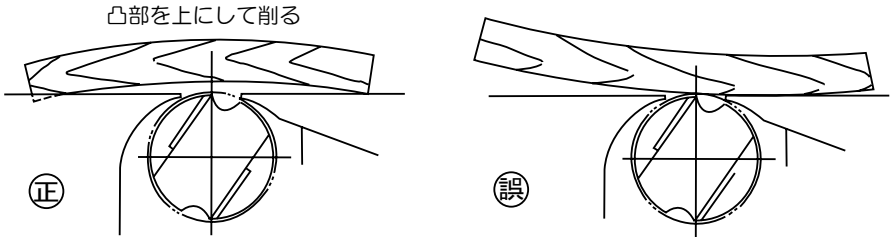
（弓形に反った材料の場合）
- 凹面を定盤に当てて切削してください。

作業方法

● 正しい削り方と悪い削り方

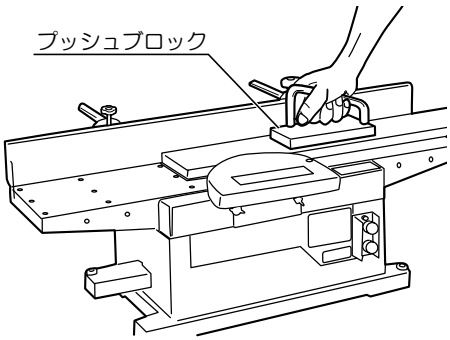


● 弓形に反った材料



●プッシュブロックについて

・小物や薄い材料を切削するときは、付属品のプッシュブロックを使用すると、安全な作業ができます。



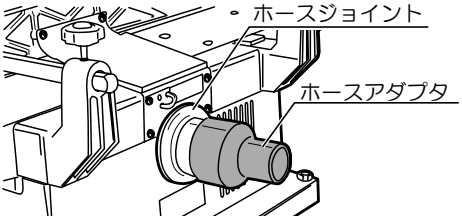
小物・薄板の加工

別販売品について

⚠
- 別販売品は純正品をお買い求めください。
  別販売品の詳細につきましては、総合カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- 別販売品は予告なく変更することがあります。

●ホースアダプタ

・別販売品のホースアダプタと集じん機のホースを接続してカンナ屑を集じんしながらの作業ができます。

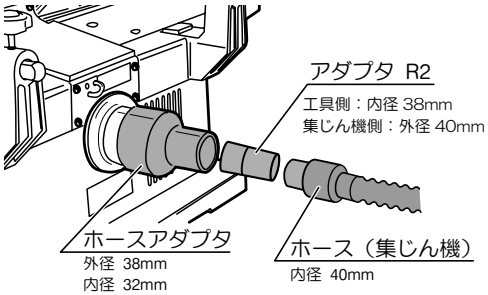


（取付け）
・ホースジョイントにホースアダプタをさし込んで取付けます。

集じん機との接続

⚠ 接続する集じん機により、接続方法が異なりますので、集じん機の取扱説明書をよくお読みください。

接続例
・ホースアダプタにアダプタＲ２（別販売品）を接続します。
アダプタ R2 に集じん機のホースを接続します。



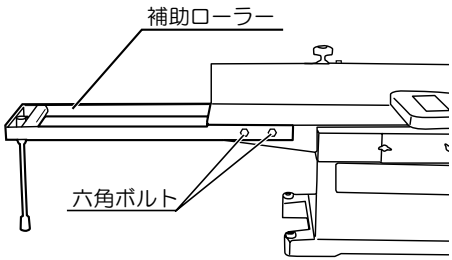
●補助ローラー

（片側 325mm：左右一式）

・長尺材の切削に補助ローラーをご利用になりますと、安定した作業ができます。

（取付け）
・六角ボルト（４本）で本体に取付けて固定します。
反対側の補助ローラーも同様に取付けてください。

※詳しい取付方法は、補助ローラーに同梱してある取付説明書をご覧ください。



保守と点検

⚠警 告

・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

●刃物について

・切れ味が悪くなったカンナ刃をそのまま使用すると、モーター、その他に無理がかかり、能率も落ちますので、早めに研磨するか、新品と交換してください。
カンナ刃を交換する場合は、２枚１組単位で交換してください。何度も研磨したカンナ刃と新品のカンナ刃を１組にして使用するとバランスが悪くなり、振動が出たり、機械の寿命を低下させます。

●各部取付ネジの点検

・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

・油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。
・各部を清掃してください。特にカバー内側など切削屑が溜まりやすい部分はエアダスタなどで清掃するようにしてください。また、各擢動部には時々注油をしてください。

●作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれがあるところはさけてください。

●修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください

– NOTE –

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社　〒468-8512
名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141
http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/